

授業科目	授業番号： 103			担当者	楊 虹
	日本語教育概論			授業外対応	適宜対応（要予約）
	〔履修年次〕	〔学期〕	〔単位〕	〔必修／選択〕	〔授業形態〕
	1 年	後期	2 単位	選択	講義方式
テーマ及び概要	【テーマ】日本語教育学の基礎を学ぶ 【概要】この授業では、日本語教育に初めて接する人を対象として、日本語教師及び学習者を取り巻く社会情勢、教育政策等日本語教育に関わる基本的な環境、言語（外国語）習得の仕組み、日本語教育の教授法等を解説する。 【到達目標】日本語教育に関する基礎知識を身につけ、日本語教育に興味を持ち、日本及び世界に対し、より広い視野と多様な見方を持つようになる。				
(1)テキスト (2)参考文献	(1) プリントを配布する。 (2) 授業中に紹介する。				
授業 スケジュール	第 1 回 オリエンテーション：授業の概要説明および日本語教育の現状の概観 第 2 回 異文化接触と日本語教育：少子高齢化、定住外国人の増加、ボランティア教室 第 3 回 年少者に対する日本語教育：帰国子女・外国人児童生徒に対する教育 第 4 回 教師の役割①コースデザインとニーズ分析 第 5 回 教師の役割②シラバス・デザイン 第 6 回 教材分析 第 7 回 教授法①：直接法 オーディオリンガルメソッド コミュニカティブ・アプローチ 第 8 回 教授法②：授業見学 第 9 回 教授法③：授業見学の振り返り 第 10 回 授業の計画と実施①授業の組み立て方 第 11 回 授業の計画と実施②初級レベルの場合：導入 基本練習 応用練習 第 12 回 授業の計画と実施③中級以上のレベルの場合：ストラテジー教育 プロジェクトワーク 第 13 回 フォリナートークとやさしい日本語 第 14 回 模擬授業の準備 第 15 回 模擬授業の実施、全体のまとめ				
授業外学習 (予習・復習)	適宜予習復習の課題を出すので、調べたり考えたりして積極的に取り組む必要である。				
成績評価の方法	授業での参加度や課題等提出物：50%，期末レポート：50%				
実務経験について	なし				